

(トラック①)

(環境音:大学のキャンパス ガヤガヤとした雑踏 春の少し浮足立った空気)

(カツ、カツ、とヒールの足音が近づいてくる)

(右・中)

こんにちは〜

その君

もしかして一年生だよね

ふふ…やっぱり〜

(少し顔を覗き込むように)

(中・中)

すごい、初々しい顔してるもん

入学したてで、

まだ右も左も分からないって感じ

可愛いなあ〜

(中・密着)

(衣擦れ 少し距離を詰める)

ねえ…君

もう…入るサークルとか、

決まってるのかな？

もし…よかつたらさ

サークルの勧誘なんだけど…

お姉さんの話、興味ない？

(わざとらしい間)

ん？

なんのサークルかって？

ふふ

気になる？

(左・密着 ささやき ゆっくり読む)
ヤリサー…だよ

(楽しそうにクスクスと笑う)

(中・近)

あはは、驚いた？

私ね

うちのサークルの、勧誘担当なんだよ

だからさ…

話だけでも聞いてみない？
ん？

(相手の反応を見て 目を細める)

ああ…

違うよ

聞き間違いなんかじゃないよ

「ヤリサー」の勧誘であつてるよ

うん、うん

君のイメージしてる

そういうので合ってる

たーくさんの女の子と

いっくばいエッチしちゃうサークル

(指先で相手の胸板をツツつとなぞる)

特定の彼女を作るんじゃないくて

1対1のプライベートエッチ楽しんだりとか

合宿に行つて、鍵付きの部屋で

複数人で、エッチすることもあるんだよ

君さ…近くで見ると…

体格もいいし、すごい精力的だし

顔も……うん

すっごい、かっこいいから

うちに入ったら

いろんな女の子とエッチできちゃうよ

(中・密着)

(吐息混じりに)

ね？

色んな女の子と…

とっかえひっかえエッチするの

興味…ない？

うふふ

(中・中)

(相手が疑っている様子を見て)

もう、からかってなんかないよぉ

ちゃんと、

うちの大学に昔からある、

サークルなんだから

まあ…

ちよつとやりすぎちゃって…

テレビとか…ネットニュースに

お世話になったこともあるけど、

今もちゃんと存続してる

由緒正しいサークルなの

(復唱する感じで)

ん？なんで…

そんなに美人で、

スタイルも良さそうな綺麗系の先輩が…

そんなハレンチな、

サークル入ってるんですかって？

(嬉しそうに声を弾ませる)

ふふ…ありがとう

私のことゝ

美人って言ってくれるんだ

(少し遠くを見るように 声音を落とす)

私さ

もともと…田舎の

なーんにもない海辺の街で、
生まれて、育っただけど…

あんまり人間関係とか、
分からなくて

ここ、

都内の学校だから、
知り合いも全然いなくてさ

……すごい 寂しかったの

(自嘲気味に笑う)

毎日、誰とも話さずに家に帰って

一人で天井見つめて
でもね…

このサークルに入ってから
色んな人と交流できたし、
人生観とか、すごい変わったの

(熱のこもった瞳で君を見つめる)

ふふ…エッチって普通

付き合ってる人とか…

してはいけないじゃない？

愛がないとダメとか言うじゃない？

でも…このサークルだと
体から入って

色んな人と仲良くなれるんだよ

（思い出すように 恍惚とした表情で）
この前もね

私ひとりと…男の子たち5人で
すごいエッチなこと…たくさんしちゃった

（生々しく語りかける）

狭い部屋の中で

私ひとりに

代わる代わる…

飢えた男の子たちが群がって

手とか、口とか、おまんことか…

全身くまなく使われて

普通じゃ…

絶対できないようなエッチなこと…

たくさんされて…

（自分の体を抱きしめるような衣擦れ）

頭の中、真っ白になるくらい

みんなから、求められてるっていうか…

自己肯定感が満たされて、

たまらなくなっただよね

（パッと表情を戻して 明るく）

だからさ

君も

うちのサークル入ってみない？

人生……本当に変わっちゃうよ？

（君の問いかけに答える）
ん？

入ったら…本当にエッチできるのかって？

ふふ

そうだよ

もちろん…

お互いの合意がなければ、
エッチはできないけど…

君、すごかったいいから

絶対、

色んな女の子と仲良くなれて、
たくさんエッチできるよ

（上目遣いで 挑発的に）
ん？

私？

私と、エッチできるのかって？

（左・密着）

（沈黙 じっと目を見つめる）

（耳元で甘く囁く）

……君 かったいいから

全然 オッケーだよ

なんなら 今からしてみる？

ふふっ

（悪戯っぽく）

うちのサークルの

ふふ

体験入会…やってみる？

(体を寄せる 柔らかい感触を押し付けるように)
ちゃんとした、

本番のエッチは、

入会届出した後しかできないんだけど…

手とか、お口とかなら

体験入会として…オッケーなんだよ

(少し謙遜するように でも淫らな響きで)

私、そんなにお口とか手とか

テクニク上手くないんだけど…

それでもよかったら…ね？

先輩の私と、体験しちゃうよ

(君の反応を見て 満足げに)

(中・近)

あ、そっかそっか

いいんだ♡

その顔…やる気満々だね

じゃあ…ちよつと待つててね

サークルの人に

連絡しとくから〜

(スマホを取り出す音)

ふふ

ちよつと準備したら…

一緒にホテル行こう

大丈夫

先輩が、

とーつても気持ちよくしてあげるからね？

一緒に経験しちゃうおう♡

(トラック②)

(ホテルの一室、カードキーを挿し込む音とドアが閉まる重たい音)

(中・近)

ふふ、そっか…緊張してるの？

いいよ

(靴を脱ぎ捨てる音、衣擦れの音)

初めはちよっと、

恥ずかしいよね？

でも…

ねえ、興奮してる？ふい。

(股間を鷲掴みにする、ガシツという音)

おちんちん、

もう…ズボンの上からでも分かるぐらい、

パンパンに大きくなっちゃってる、

(ズボンを引き下ろす)

ほら…そうだから、

先輩の私が、

脱ぎ…脱ぎ…させてあげるね。

ほーら、おズボン、

ぬーぎぬぎ、ぬーぎぬぎ…

ああーおパンツ押し上げるぐらいの、

おちんちんガチガチに勃起して、

かっこいいね。

私、男の子のおちんちん、
大好きなんだよね。

かっこよかったり、可愛かったり、
色んな形があって、
その人の見ちゃいけない部分を
見ちゃってと思うと、
私…もエッチな気分になっちゃうの…

(下着を脱がせ、肉棒が露わになる音)
ほら、おパンツ脱いで？
あら…なにこれ、
おちんぼ、めっちゃ大きい。

(興奮を隠せない上ずった声)
ヤリサーの色んな先輩たちと
やりまくってきたけど…

ふふ、君のおちんぼ…
一番大きいかも…

こんな大きい肉棒で、
おまんこズボズボされたら、
私…頭おかしくなっちゃうかも。

(ゆっくりと擦り上げる音)
ほら、おちんぼ…さわさわして～

ああ～すごい～

私の手のひらで…
収まらないぐらいの、
でっかいおちんちん…

（興奮で潤んだ、とろけるような声色）

君、体も大きくて、

すごいマッチョで、

おちんぼまで…こんなに大きかったら…

色んな女の人に

モテまくりでしょ？

（シコツ、シコツ速度を上げる）

ほら、ちゃんとおちんぼ、

気持ちよくしてあげるからね、

シコ、シコ、シコ。

ずーり、ずーり…

ああ～おちんぼまた…

一回り大きくなってきた～

（裏筋を指の腹で執拗に攻める）

おちんぼの裏筋…

手でゴシゴシしてあげるだけで…

ビクンビクンって…

気持ちよ～そうに脈打って、

このおちんぼ、すごい逸材だね。

え？私のこと、

触っちゃダメなのかって？

ふん、

もちろんいいよ？

今日は体験入会だから、

挿入はさせてあげられないけど…

先輩の私の体、

好きにいいじり回していいよ？

(乱暴に服を脱がされる音、ブラジャーが露出する音)

ああっくおちんぼ、

ガチガチ勃起させたまま、

お洋服脱がせてくる。

あ、そうなんだー。

私のこのでっかいおっぱい見るの、
楽しみだったんだ？

(胸を寄せて谷間を作る音)

ふふっ、

このEカップのおっぱい、

サークルの男の子みんなに

オカズにされちゃってるんだよ？

(理性を溶かすような甘ったるい声)

あ、おちんぼ、ピクツてなった、ふふ。

男の子って、

デカおっぱいエピソード聞くと、

おちんぼピクツてなるよね？

そういう単純なところも…すっぴい、可愛い、

(ブラジャーのホックが外れる音)

ああ、若い男の子に…

お洋服、剥ぎ取られてー

(胸が露わになり弾む音、乳首をつつかれ小さく喘ぐ)

ああ、ブラとか一発でもぎ取られちゃったー

君、慣れてるの？ふふ。

こんな、可愛い顔してるのに、ふふふ、

女の扱いとか慣れてるのかな…

お姉さん…なんだか…ムラムラしちゃうよ

(乳首を摘まれ、声のトーンが上がる)
はあっ、はあっ

私のおっぱい、

お乳首を、カリカリ、カリカリ

自分のものみたいに、

ああっ好き勝手になぶり回して

(荒い呼吸)

やっぱり…おっぱいの触り方とか、
めっちゃスケベで…

ああ感じる。

ああスケベなおっぱいいじりで
おまんこ…

グチョグチョに濡れちゃうよお。

(快感に耐えるような震える声)

ああ

すごい、ああ、すごい

ああおっぱいの先っぽについてる乳首
ピンピンに勃起させられて…

デカおっぱい…

ブルブル揺らされながら

スケベな顔見られるの…恥ずかしい…

(おちんぼを握る手に力がこもる)

(左・密着)

ほら、今日は君が、

体験入会してるんだから、おちんぼ気持ちよくしてあげるんだから、
そんなに…感じさせないですよ。

私…おっぱい弱いんだから、
そんなふうに触られちゃうと、
エッチな声出て…

君のおちんぽのお世話、
できなくなっちゃうよ？

ほら、

おちんぽ…

さわさわ、さわさわ

私のおっぱい…いたずらしてきた
スケベな君のおちんぽを
じっくりゴシゴシしてるよ？
うふふ、

(顔を近づけ、興奮を共有するように)
私たち、

さっき大学で会ったばかりなのに…

ふふ…

おちんぽとおっぱい丸出しにして、
お互いに向かい合わせしながら、
恥ずかしいところ…

お互いに、いじいじ…しちゃってるんだよ？

(自嘲気味に、しかし嬉しそうに)
これもサークルがなかったら
絶対できないことだから

ヤリサーって、
素敵なところでしょ？

(ズリユ、ズリユ、とストローク音)
ほーらゴシゴシ、
おちんぽゴシゴシ

(復唱する感じで)

え？

こっち…触っちゃダメなのかって？…ふふ、

おパンツの上から

トントンおまんこちゃん叩いて…

ふふ…おねだり上手なんだから、

いいよ？

この体験入会では、

おちんぼ入れなければ、

どんなエッチなことだって、

させてあげるからね…

(パンツを引き下ろす音、愛液の糸が引くような音)

ほーら、ああん♡

先輩のビショビショおパンツ脱ぎ脱ぎして、

スケベなクチュクチュおまんこ…

公開しちゃうよ？

(おちんぼが跳ねるのを目の当たりにして)

あ、おちんぼ、

ピクッてなった。

大学の先輩の…

いやらしいおまんこ見て、

おちんぼピクピクしちゃうって、

入りたいの…丸分かりだね。

(焦らすように、ゆっくりと言い聞かせる)

でもダメだよ？

ちゃんとしたセックスは、

しっかりサークルに入ったら

やらせてあげるから…

今日はダメ。

（手コキの速度を急激に上げる）

ほら、おちんちんを、

シコシコ、ズリズリ、

シコシコ、ズリズリ。

でっかいおちんぽ…

ちゃんと気持ちよくなれてる？

（自分の秘部に指が届き、ビクツと体を震わせる）

私のこの、

たぐさんのおちんちんを

ぴゅっぴゅっしてきた手々で、

君のおちんぽズーリズリ、

シーコシコしてあげてるよ？

ちゃんと

興奮できてるかな？

（諦めと快楽が混ざったような溜息）

え？おまんこ？

ふふっ。

触りたかったら…触ってもいいよ？

でも、

私、色んな人に、

おまんこほじほじされちゃってるから、

ちよつとガバガバで

感じにくいかもしれないけど、

それは…許してね、

（クリトリスを弄られ、吐息交じりの喘ぎ）

あぁっ、おちんぽゴシゴシしてるのに、

おまんこに、指当てて、

おまんこズリズリされて、

なに、この子、おまんこの擦り方…

めちゃくちゃ上手い。

（指が膣内に侵入する、ズプツという音）

ああゝ

さっきでつかいおちんぼゴシゴシして…

ビショビショだった…

私のおまんこに…

指を…ああ…いきなり感じるところに

ズボズボ入れてきてゝ

（理性が飛びそうな乱れた喘ぎ、激しい水音）

やば、やばい。

この指使い…

めちゃくちゃ気持ちいいゝ

色んな人に

おまんこズリズリされてきたのに…

一番おまんこズリズリの仕方…上手い！

（息切れしながら確信めいた口調で、愛液が溢れ出し指に絡みつく音）

ああ、

君……これ絶対に、

今までたくさんの女の子と

遊んできたでしょ。

こんなスケベなおまんこの触り方、

いろいろ経験してないと、

絶対できないよお！

（指が増え、膣内が広げられる音）

ああっゝ

お指を…一本から二本に増やされてゝ

ズリズリ、おまんこの中、かき回されて…

奥に…ああ…指先をねじ込まれて、回転させるように、出し入れされてゝ

(快感で言葉が崩れ始める)
あぁっ、

おまんこ、おまんこ

おまんこキュンキュンして

私、先輩なのに、

ヤリサーの先輩なのにい

おまんこそんなに擦られたら

もう…イっちゃいそうになる！

(手コキの手を止めずに、必死に懇願する)

あん、ダメだよ♡

今日は…

君の体験入会なんだから…

おちんぼたくさんゴシゴシして、

“どっぴゅんどっぴゅん”

お精子…“ぴゅっぴゅしなきゃ”

ダメな日なんだからあ

私がおまんこでいっちゃ…

ダメなんだからあ

(指が三本になり…嗚咽のような喘ぎ)
ああ♡

おちんぼゴシゴシ、

ゴシゴシしながら

ああおまんこ、

無理やり開かされて

指を二本に増やされてえ、

おまんこのゴシゴシ…たまらない！

(やや左・近)

あぁっ、

もう中腰になって、

イっちゃ、イっちゃ、イっちゃう！

(シコシコ音と水音が最高潮に達する)

おちんぼゴシゴシして、

お射精させなきゃいけないのに、

おまんこ、ズリズリ、コキコキ、

スケベ手まんて、

おまんこ、

ピクピクさせて、イっちゃう！

(絶叫に近い声で連呼する)

あぁ～スケベなおまんこ、

おちんぼのズリズリゴシゴシで…

おまんこ、

ビショビショに潮吹きしながら、

イっちゃう～

(ガクガクと腰が震え脱力する音)

ねえ、だして？

射精して～

ちゃんと…

射精させてあげないと～

先輩として…ダメなんだからぁ～

だから、

おまんこ先に行かせないでえ！

ああ！

おちんぼ、必死でゴシゴシ～

腰引いておまんこイキ我慢しながら…

おちんぼ本気で…ゴシゴシコシコしてえ、
射精、おねだりしてる！

スケベな…ズリズリコキコキして…

お精子おねだりしてるのお！

(声を張り上げて)

いってー！いってー！いってえ！

お願い……

私、もうイキそう！

(M字開脚で秘部を晒す音)

おまんこ、思いっきり

大股開きになって突き出して、

おまんこイキ、

もう…耐えられそうにないから

お願い、君も…

しっかり濃厚、

お精子飛ばしてえ！

(切羽詰まった汚い言葉での命令)

このでっかいおちんぼから…

おザーメン…ドピュドピュするぞ…

私に見せて？

(同時の絶頂へ)

おお…

イク、イク、イク！

あ、すっごい…スケベな手まんこで

ああ…突き上げられて、

おまんこイキするうーッ！

お願い、

出して、出して、出してえーっ！！

(ドクドクと精液が飛び散る音)

おおっ！

いってる、いってるう！

(満足げなとろけきった溜息)

ああ…腰、ガクガクさせながら…

おまんこ開いて…

マン汁…ドバドバ飛ばしながら…

ああ…

おちんぼから精子、

ドピュ、ドピュ、私の体に、

ザーメンぶっかけられて…

ああ、私…

おまんこ強制的に…イカされちゃったあゝ

(虚ろな目で、天井を見上げながら)

(中・近)

な、なにこれ、君、

エッチなこと、すっごい上手いじゃん。

私、先輩なのに、

完全にイカされちゃったよ。

ねえ…

こーんなふうに、

気持ちよくしてくれるんだったら…

サークル…絶対入ってくれなきゃ、
ダメなんだからね？

(左・密着 ささやき)

(紙切れを押し付ける音)

こーれ、

入会届だから、今すぐ書いて？

書いてくれたら、

私の…体

自由にさせてあげるからさう？

(トラック③)

(中・近)

ふふ、まーた、

二人でホテル来ちゃったね、

正式にヤリサーの入会届出したから…

今日から君も、

うちのサークルの一員だよ？

私…とっても嬉しいな。

(ゴムのパッケージを破る、ビリツという音)

じゃあ…うふふ。

今日は二人で…本番のセックス、しようね。

サークルの運用規定だから、

ゴムはつけなきゃダメだけど…

ちゃんと…

私のおまんこの中で、

君のでっかい肉棒…

ズボズボしごいて、

射精させてあげるから。

(丰满な胸を押し付ける、むぎゅっという音)

ほら、でっかいおっぱい、

君にごすりつけながら、

スケベなご挨拶キスしよう？

(互いの唇が重なり合う、チュ、クチュ、という水音)

(中・密着)

んっ、ちゅ、れろ。

(キス 5秒)

あゝこゝら

キスしてる最中に…

おっぱい…揉んじゃダメえ。

(乳房を強く驚掴みにされ、上ずった声)

でっかいおっぱい、

驚掴みにして…

エッチなことしながら

ドスケベキスしちゃ。

んむっ、んっ！

(キス 8秒)

(唾液が糸を引く音と、荒い鼻息)

はぁ…

両方のおっぱいさわさわされながら…

スケベなディープキス…

あぁっ、興奮しちゃう。

ドスケベなキス…

でっかいおっぱいの谷間に…

君と私の、

エッチな唾液が垂れてきて…

とーっても卑猥だね…

(硬くなったモノを擦り上げる音)

(右・密着)

ああ、おちんぼ、

ガッチガチに勃起してきちゃったく

今すぐおまんこに

入れさせろってことだね？

(中・近)

ねえ、

君はどんな体位が好きなの？

前から？後ろから？

それとも、私に乗ってほしい？

(やや左・密着)

(耳元に唇を寄せ、低い声で問いかける)

この…

でっかいおちんぼに跨がって…

ふふ、腰をへこへこ振られながら…

ドスケベな騎乗位セックスされたい？

(中・中)

(クスツと笑い、ベッドの上で体勢を変える音)

ふふ…そうなんだ…

私に上に乗ってほしいんだ、

こんな可愛い顔して、

でっかいおちんぼに跨がらせて

女に腰振らせるなんて、

ふふ、すっごくHだね、

でも、いいよ…

ちゃんと、このおちんぼの上で、

でっかいおっぱいユサユサ揺らしながら…
腰をヘコヘコして…

ご奉仕セックスしてあげるからね、

私のおまんこ、

すごい名器だって、

色んな男の人に言われるんだから…

すぐに射精しちゃ、ダメだよ？

(ズボンを脱ぐ音)

(中・近)

ほら、でっかいおちんぽと、

おまんこが…

うふふ、こんなにちはく

ああゝすごい…

おちんぽの皮…

もう…全部剥けてる。

(興奮で潤んだ瞳で見つめながら)

ガチガチに反りかえって、

大学の先輩と

今からセックスできるからって、

おちんぽすごい…血管浮き出てるね、

今日は、

手コキじゃなくて、

おまんこの中で、

たくさんザーメン…

搾り取ってあげるからね？

(自分の太ももを撫で回す音)

ほら、見て？私のおまんこも、

でっかいおちんぽで、

おまんこ拡張されるの楽しみで…
もう…グチヨグチヨ。

（指についた愛液を見せつけるように）
ねっとりしたスケベ汁…

太ももまで…

たーくさん垂らして…

おまんこ…もう準備完了だよ？

ほーら、

寝転んで？

おちんぼガチガチに天井に向けて…

今から…その凶暴な肉棒に乗って…

パコパコ腰振ってあげるから…

（荒い呼吸と、期待に満ちた震える声）

ほら、私のおまんこ、

発情しっぱなしだよ？

色んな人が、

おちんぼ入れてきて、

たくさんおセックスしてきたけど…

君みたいなの…

でっかいおちんぼと

おセックスするのは初めて…

（意を決したように息を吸い込む）

ほーら、

でっかいおちんぼ跨がって…

ああ……

やば…緊張する。

（亀頭の力をクリトリスに擦り付ける音）

でっかいちんぽの先端に…

おまんこの入り口こそすりつけてゝ

あぁっ！

（じらしながら、ゆっくりと腰を下ろしていく）

この…特大おちんちん…

私のおまんこに

入れたらどうなっちゃうか…

おまんこヒクヒクしながら…

想像しちゃってる、

（ズブ、ズブ、と肉が肉を飲み込む音）

ほら、

腰落として、でっかいおちんぽ、

私のおまんこに……いただきますっ！

（根元まで一気に座り込む、ドスンという重たい音）

おおっ！あぁっ！

やっぱ、でっかぁあ！

（苦しそうだが、快楽に満ちた喘ぎ）

このおちんぽ…

先端が入っただけなのに…

ああおまんこもう…

いっぱい……なっちゃった！

（膣内が密着する、ミチミチという音）

でっかいおちんぽ…

おまんこに入れただけで

膣内ギチギチにされて…

私の狭いおまんこの容量、

満たされちゃってるぅ、

(腰をぎこちなく動かす、ぬちゃ、ぬちゃ、という音)
で、でも、ほら〜

しっかり腰振らないと〜

オホ、オホ、オホ〜！

(浅い位置でのピストン運動)

まだ…ちんちん全部入ってないのに〜

おちんぼ浅いところで…

スケベな腰振りダンスして…

(快感に酔いしれるような、とろんとした声)

ああ〜

おちんぼおいしい〜

おちんぼ…おいしいよお〜

こんな…でっかいおちんぼ〜

めっちゃおいしい！

(動きながら、少し早口で独白するように)
私ね…サークルに入るまで処女だったの…

一回も…おちんぼ使ったことないのに…
寂しさに負けて…

ヤリサーに入って…

それで色んな人のおちんぼ…

おまんこに…出し入れしてきたんだよ？

(君の胸に手をつき、顔を近づけて)
でも、

このおちんぼが一番好き！

今まで会った中で、

このおちんぼよりも…

私のおまんこ嬉しそうに
ほじほじ…してくれるおちんぼは
絶対じゃないよお！

(下から激しく突き上げられる、ドス、ドス、という音)
ほら、おちんちん、
根元まで…全部ズブズブって
おまんこで食べて…ああーっ♡

(無声音喘ぎ 8秒)

(あまりの大きさに動きが止まる)
(やや左・密着)
やばあ…ちんちんデカすぎて…

これ以上…
おまんこ動かせない…

でっかいおちんぼで…
おまんこ全部…
ああ…

容量ピツチリ…埋められちゃったからあ…
お腰が抜けて…
腰……振れない…

(子宮を小突かれる、ゴリユンという音)
おおっ！
ちんぼ、下から突き上げてる！

でっかいおちんぼで
腰抜けになった私のこと…

ああ…
おまんこ下からズボズボして、
子宮突き刺ししてるうーっ！

(理性が崩壊していく乱れた叫び、激しいパンパンという肉の衝突音)
おっ、おっ、おっ、ああっ！

(強い喘ぎ無声音 5秒)

やだ、やだ、ああっ！
こんなの、知らないっ！

こんなでっかいおちんぼで
串刺しにされながら、
おまんこ、ああ、壊されてるう！

(胸が揺れる音、バシン、バシン)

(白目を剥いてヨダレを垂らすような声)
あ、やだ、やだあ。
でっかいおっぱい、
ああゝゝ

こんなふうにおちんぼで
突き上げられるとゝ

ブルンブルン震えて…
おまんこ、
ああ、ズボズボされながら、
イっちゃ、イっちゃ、イっちゃうう！

(絶頂の波が押し寄せる)
まだ…ちんちんイかせてないのに、
ひとりだけおまんこ…
ああゝ
おちんぼでレイプされて、

いくいく！
いくいくー！いくいくーっ！

(潮を吹くような、ジョワーという音)

おおっ！おまんこ、ああ〜

ひとりだけピクついて〜

ああ♡

イっちゃったあ〜

(休む間もなく突き上げが続く)

あ、やだ、やだ、やだ！

今いった、今いったのに！

(涙声混じりの懇願)

そんなふうに、

おちんぼ出し入れしないでえ！

(敏感になった粘膜を擦られる、ジュルジュルという音)

今いったばかりのピクピクおまんこ、

下から突き上げて、

折檻してこないでえ！

(首を左右に振り、乱れ髪になる)

ダメ！

そんなふうにされると壊れる！

私、おまんこ今いったばかりなのにい！

(体がガクガクと痙攣する音)

デカいおちんぼで、ああ、

おちんぼ遊びしちゃダメえ！

(容赦ないピストン運動、グチュグチュ、パンパン)

やめて！許してえ！

おまんこ本当、限界！

もう私…イっちゃって、

ああ…

もう全然体動かせないのにい！

でっかいおちんぼ、
下からズボズボして、

私のおまんこ…壊さないでえ！

（焦点の定まらない声で）
んふおおお♡

壊れる、壊れる、壊れるう！

でっかいおちんぼに…
ズボズボされて…
おまんこ、壊れるうーっ！

（子宮口が開くような感覚）
ゴム付きおちんぼなのに、
子宮が勝手に反応してえ！

（完全にメスに堕ちた声色）
こんなデカちんぼ様に、
負けましたあ！

おまんこ、ああ、クソザコだから、
しっかり犯してくださいってえ！

おまんこ…子宮が…
完全に溶け出して…

おちんぼ様に、
媚びちゃってるう！

（二度目の絶頂へ向かう、加速する音）

（中・近）
オホッ、オホッ、オホッ…！
ああいく、いく、いくう！
これヤバ、これヤバ、これヤバ！

(呼吸困難になりそうなほどの喘ぎ)
連続で、おまんこイカされると
頭おかしくなるぅーっ！

(だらしなく舌を出す)
スケベな顔面晒しながらゝ
ちんぽに下から突き上げられてゝ
オホオホ言いながら、

おまんこ、繰り返し
ピストンレイプさせられちゃうう！

(やや右・密着)
お願い、
イってー！このちんちんもイってえ！

(しがみつく音、爪が背中に食い込む音)
(絶叫に近い声で)
私のおまんこ、
もう…

とつくに“負けおまんこ”になつてゐるからあ！
でっかいおちんぽから、
ゴム付き射精ビュービューしてゝ
おまんこのこと、開放してえ！

いくー！いくー！いくぅーっ！
最後の力を振り絞って、
自分で腰振って、

(狂ったように腰を振る音、バシンバシンバシン)
おちんぽ様に、媚び媚びしながら、
おまんこイキ。

3、2、1、
おちんぽからも、ああゝ

ゴム付きザーメン発射あーっ！

（同時の絶頂、強く抱きしめる音）

（ビクン、ビクンと脈打つ肉体の音）

おっ、おっ、おっ！

ゴム越しなのに、

ドクッ、ドクッ、ドクッて…

（脱力し、胸に倒れ込む音）

君の、温かいの、

私のおまんこに…注がれちゃってるう。

（荒い呼吸の合間に、恍惚とした声で）

絶対に…ゴムがなかったら…

孕んでるような大量精子…

おまんこに…

ああ〜打ち込まれてえ、

ああ〜お精子、

ドクドク入ってくるの想像して…

おまんこヒクヒクして…

完全におまんこ負けちゃってる。

（完全に降伏した、弱々しい声）

ああ、私、

色んな人とセックスしてきたのに、

こんなの、初めてだよお。

（耳元で、独占欲を滲ませて）

（右・密着）

ねえ

こんなふうに…私以外の女の子を…

たくさんイかせちゃ…ダメなんだからね、

(すがりつくような吐息)

このおちんぼ以外と、

セックスできなくなっちゃうから…

私とだけ…

エッチ…できればいいよね…？

(トラック④)

【怒り】不機嫌そうにドアを閉める音

(右・遠)

ねえ、今日あの子と話してた時間、
長くなかった？

(カツカツとヒールの音を響かせて近づく)

(やや右・中)

15分も話し込んでてき…

あの子…ヤリサーの会員の子でしょ？
そんな長い時間…何を話してたの？

(苛立ちを隠せない早口な口調)

っていつかさ、

あの子とも…セックスしたでしょ？

この前…サークルの会議があった時に、
自慢げに言ってたよ、

(あの子の口調を真似て、皮肉っぽく)
『今までで一番気持ちいい
セックスができたー』って、

あの子が嬉しそうな顔して…君とのセックス、自慢げに話してた、

(ため息をつき、視線を逸らす)
はああ……

ねえ…君さ…
いろんな子と…エッチしてるよね。

(指先でテーブルをコツコツ叩く音)
うちのサークルの女の子、
君の奪い合いみたいな感じになってさ…

すっごく
…面白くないんだけど…

君さ、
ちよつと八方美人すぎるんじゃない？

ん？嫉妬？
はああ…嫉妬なんてしてないよ。

(強がりを言うような、震えた声)
君のこと、最初に誘ったのは
私なんだから…
ちよつとは…遠慮してほしいってだけ…

(拗ねたように唇を尖らせて)
どうせ君は…
エッチできれば…誰とでもいいんでしょう？

(視線を股間に落とし、自嘲気味に)
あんなでっかいおちんぼで…
セックスが上手かったら…
誰でも股開きたくなっちゃうもんね…

私じゃなくても
……いいんでしょう？

(やや右・近)

ん？なに？手つないできて…

「いいじゃん今日…やらせろよ」って、

(顔を赤らめ、動揺する)

もう…全然文脈もないのに、

いきなりセックス申し込んできて…

自分勝手…

(少し考え込むような間)

(すねた感じで…)

ん

どうしようかな～

ヤリサーだからって～

手軽なヤリマンだと思われるのも

なんか癪だしな～

(上目遣いで、試すような視線)

もし…君がちゃんとして私に

ご奉仕してくれるんだったら…

セックスしてあげてもいいけど…

どうする？

(挑発的な笑みを浮かべて)

そっか、

じゃあいいよ

私…今日イライラしてるから、

あんまり優しくできないけど…

君が奉仕してくれるんなら、

今からホテル行っただけでもいいよ？

(ホテルの一室、ベッドに押し倒される音)
(手マン喘ぎ 10秒 徐々に強く)

(やや左・近)
んふおおおお

ああゝああゝ
やば、やばゝ
も…もう…イかせないで！

(M字開脚させられる、衣擦れの音)
ベッドの上で、大腿開きにされて、
ああ、頭なでなでされながら、
おまんこ、

あ、そんなふうに指で、あ、あ！

(粘液が糸を引く音)

ピン立ちスケベクリトリスと
ドロドロにとろけたおまんこ穴、
両方指でいじめられたら、
またイッちゃう！

(体がビクンと跳ねる)

あ、
いく、いく、いくう！

手でおまんこほじほじされてゝ
弱いところ全部見抜かれてゝ

体、ピクピク痙攣させられてえゝ
君に見られながら、

恥ずかしいマンコイキ見られてるうう♡

(強烈な絶頂、シーツを握りしめる音)
いく、いく、いくう！

手マンで…今日の回目のおまんこ絶頂…
いくくう…！！

(白目を剥いてガクガク)

おおっ！イってる、イってるう。

おまん汁…

ああ…もうベッドに

水たまりができるぐらい…

大量のメス汁お漏らしして…

また…おまんこヒクヒクさせながら…

まん汁、

ドツバドバ飛ばしちやったあ。

(泣きそうな声で懇願する)

やだ、やだ、もういったから許して！

おまんこ…これ以上イかせないでえ！

(体を押さえつけられる、重たい音)

ああっ、すっごい体格いいから、

強くておまんこ、

全然逃がしてくれない！

(さらに激しくなる指使い)

私がいくらいっても体押さえつけて、

おまんこゴシゴシして、

すぐに…おまんこイかせちゃうう！

(錯乱したように謝り続ける)

ごめんなさい、ごめんなさい！

もう許して！

おまんこ、おまんこ、おまんこイかせないでえ！

(恐怖と快楽で引きつった声)

そこ、弱いところ、

全部もう分かられちゃってるのお、

(指が三本になり、Gスポットを乱打する音)

おまんこの弱いGスポット、

指二本でトントンされながら、

全体をスケベに(ごしゅ、ごしゅ。

(膣壁をこねくり回す、グチュグチュという音)

指でこねくり回されて、

スケベ手マンコキされると、

すぐにイッちゃやう雑魚まんこだって、

もう分かられてるのお！

(クリトリスとGスポットの同時攻撃)

やだ、やだぁ！

ビン立ちクリを、

おまんこに入ってる指と別で

ピンピン、ピンピン

弾かれながら

おまんこの中、

ゴリ突けられると

(連続絶頂の波に飲み込まれる)

またいく、

またいく、またいくう！

(完全に理性が崩壊した叫び)

おまんこザコザコよわよわおまんこの

早漏ザコイキ！

あ、またイッちゃ、おおっ！

（カスカスの喘ぎ声）

ああっ、ああっ、

もう…おまん汁…枯渇しちゃったあ、

（痙攣だけが続く体の音）

イキすぎて、メス汁絶頂、

もう…おつゆびゅっぴゅでぎなくて…

おまんこヒクヒクするだけの

空イキなのに…

脳みそまで快樂届いちゃって

もう、

どうにもならなくなっちゃってるう。

（両手を上げて降参のポーズをとる音）

お願い、待って！

ほら、降参のポーズ…

（股を大きく広げたまま、衰れな姿で）

おまんこしっかり広げて、

許してくださいの、

恥ずかしい敗北のポーズしてるよお。

（涙声で慈悲を乞う）

大学の先輩が、こんな恥ずかしい姿して…

おてて…あげて…

降参のサインしてるんだから、

もう許して。ね？

（震える声で謝罪する）

お願い？

ねえ…許して…

やだ…待って…

今日は私が悪かった、

(悔しさと情けなさで顔を歪める)
君のこと、

嫉妬で独占しようとして悪かった。

あんな言い方して…

いじわるだったから…

だからこれ以上…

おまんこいじめないでえ、

(視線が股間に吸い寄せられる)

ね？おちんぼ、

もうガチガチ勃起して

射精したいでしょ？

(四つん這いで近づく音)

今からお詫びの

おちんぼフェラするから、

それで許して？

(ヨダレまみれの顔を上げる)

(中・中)

ほら、スケベでイキまくって、

顔面エロ崩壊した、

スケベな変態先輩におちんぼ貸して？

(亀頭にキスをする音、口を大きく開ける音)

ほら、デカおちんぼ、

私の、とろけきった口まんこで、

今からズボズボして…

(上目遣いで、媚びるように)

気持ちよくなったら喉奥で、

たろくさんビュービューしていいからあ。

(肉棒を咥え込む、ジュボツという音)

ほら、お口開いて、デカおちんちん、

ほら、ジュッポジュッポしてゝ

(中・密着)

(激しいバキューム音、ジュルジュル、ゴフツ)

(フェラ 5秒)

ああゝこのおちんちんゝ

お口の中に入ってきてゝ

全部入りきらないのに、

しゅき、しゅき、しゅきい。

(フェラ 5秒)

デカおちんちんゝ

お口の中でズボズボしてるとゝ

おまんこゝイキまくったのにゝ

またゝスケベなおまんこゝ

イキしたくなっちゃうゝ

んふおふお

(フェラ 5秒)

はああ♡

スケベなおちんぼ様にゝゝご奉仕フェラしてゝ

おまんこゝ

自分でゝいじいじゝしながらゝ

(自慰を始める水音、クチュクチュ)

おちんちんをオカズに、

おマンズリしちゃってる。

(瞳孔が開いたような声で)

もう…全身…このおちんぼのこと、
大好きになっちゃってるう。

(狂気じみた早口で)

君のおちんちん依存症で、
私の中のメスの本能が、
もうこのおちんちんしか
考えられなくなっちゃってるう。

(頭を前後に振る音、グツ、グツ)

ああ、

デカちんぼズボズボ、

デカちんぼズボズボ、

(フェラ 5秒)

(ヨダレと涙でぐしゃぐしゃの顔で)

とろけきったエロスケベ顔で

おちんちんにむしゃぶりつきながら、

おまんこズリズリして…

(信仰告白のような叫び)

おちんちん好き、おちんちん好き、

でっかいおちんちんしゅき！

このおちんちんが一番しゅきなのお！

(フェラ 5秒)

(高速フェラチオの音、ジュボボボボ)

おおしゅいー

おおしゅいー

おおしゅいー。

デカちんぼ…お口いっぱいになれながら、
自分でおまんこクリをいじいじしながら、
おまんこイキしようとしてるう！

（射精を察知して、目を見開く）
ねえ、

お願い出して！

このデカおちんちんから、
半ゲル状のエロザーメン

私の喉にびゅーびゅー流されて、
それでゴックンゴックンして、
飲み込みながらイキたいの！

（頭を掴まれ、強制イラマチオされる）

このデカおちんちんから

大量のビュービュー射精して、

私のおまんこイクの手伝ってえ！

（喉姦の激しい音、グッ、グッ、オエッ）

おちんぼ…ドスケベなお口まんこズリズリ…

頭を両手で掴まれて、

オナホみたいに腰をへこへこされて、

口まんこ犯されてるう！

（白目を剥いて痙攣する）

ああっ、

ちんぼすごい、おちんぼすごい！

おちんぼお口の中に出し入れされるとく

白目向いてく

もう…脳みその中まで壊されちゃうう！

あ、

いくいく、いくいく、いくいくうー！

おまんこも思いつきりゴシゴシして、

口まんこ絶頂決めながら、

おまんこイっちゃううーっ…！

(精液が喉に噴射される音、ドピュ、ドピュ)
ほら出して、

出して、出してえ！

(フェラ 3秒)

口まんこに濃厚ザーメン

ドスケベ発射っ……おおっ！

(大量の精液に溺れる音、ゴボツ、ゴキユッ)

(苦しそうに、しかし食欲に飲み込む)

出てる、出てる、出てるう！

ザーメンいっぱい大量に出すぎて、

喉に絡みついて苦しいのに、

全力でゴックンゴックン飲み込みながら、

自分でもおまんこいじいじしてゝ

おほおおお

イってる、イってる、イってるう！

(事後の痙攣、ガクガクという音)

小刻みに何度も何度も、

壊れまんこ、ああもう一生戻らない、

スケベな開き方して、

(だらしなく股を開いたまま、虚ろな目で)

おまんこ壊れちゃってるのに、

必死で自分でまんこ絶頂して、

イっちゃってるう、

(精液まみれの口元を拭いながら、狂気的な笑顔で)

ああ、ねえ見て。私、

もう…君のお精子じゃないと…いけない体質になっちゃった。

（やや左・密着）

この君のデカちんちんから出た
スケベな精子以外で、
もう二度といけなくなっちゃってるから、

（瞳の奥に暗い光を宿して）

だから…やっぱり…他の女の子とエッチしちゃ、
嫌なんだからね？

（トラック⑤）

（肉が激しくぶつかり合う音、パンツ、パンツ、という重たい衝撃音）
（SEX喘ぎ・10秒）

（中・中）

おおっ！

はいっ、ごめんなさいっ。

ああっ、ごめんなさいい、

（乱れた呼吸と、髪がシートに擦れる音）
今、お手々で頭掴まれながら、
後ろからでっかいおちんちん、
ゴム付きおちんぼ様、

（バックで深々と突き入れられる）
裏からザコザコおまんこズボズボ、
バックで貫いてもらって、
反省させてもらってますう。

（涙声になりながら、懇願するように）
はい、ごめんなさいい
ああっ、ごめんなさいいっ

(激しいピストンに合わせて、言葉が途切れ途切れになる)
毎日〜毎日〜夜中の4時まで鬼メッセ送って〜

反応なかったら〜鬼電着信残して〜

君のことを…独占しようとしてごめんなさい〜

(嫉妬心を露にしながら)

だって、嫌だったのお、

君が他の子と

たくさんエッチしちゃうからあ、

こんなでっかいおちんぽを、

他の女の子に使ったら、

その子は君のこと好きになっちゃうから〜
だから止まらなかったのお、

ああっ〜

講義の時間以外は、

毎日君を監視に行ってたし〜

君のおちんぽザーメン〜

溜まらないように、

毎日ホテルに誘って

おまんこ…

ほじほじしてもらってたのにい〜

それなのに、

君のおちんぽに依存して、

たくさん迷惑行為を繰り返して

ごめんなさいい。

(子宮を小突かれる音、ゴリユン、ゴリユン)

おっ！デカいちんぽ、バックで腰掴まれて、

ズボッズボっとおまんこ、

反省させられちゃってるう。

(罵倒されて、ゾクゾクと喜ぶような吐息)

こんな、おちんぼ使われまくりの

ゆるゆるヤリマンのくせに、

拘束してくるなよ、バカ女なんてゝ

(Mっ気たっぷり、うっとり)

大学の後輩の男の子に怒られながら、

おまんこレイプピストンされちゃってるぅゝ

(首を激しく振り乱す音)

ちが、違う、もう私、

君以外のサークルのメンバーとは

全然エッチしてないの！

(必死の形相で、愛を叫ぶ)

君のおちんぼだけしか使えなくなった、

専用オナホなのお！

(結合部から溢れる愛液の音、グチョグチョ)

君のおちんぼ以外、

いくら入れても全然気持ちよくないから、

だからお願い、

私専用のおちんぼになってえ！

(乳首を強くつねられ、高い悲鳴)

おおっーあひっ！

でっかいおっぱい、

両方とも乳首いじられて伸ばされながらゝ

デカちんぼゝ

おまんこパンパンされて、

怒られちゃってるぅ。

(復唱する感じで)

ゴム付きおまんこしかできない

ザコまんこのくせに独占してくるな

俺のちんぽ独占するなって

怒られちゃってるう、

(乳房を揉みしだかれる音、ムギユツ、ムギユツ)

ああ、

ドSなおっぱいひねり気持ちいい

私、Mじゃないのに、

変態のM豚じゃないのにい、

(膣内が痙攣し、締め付ける音)

こんな乱暴な扱いされて、

おまんこズボズボされたら、

おまんこからスケベな

エロマゾ汁お漏らしして、

喜んじゃってるう。

(絶頂寸前の、引きつった声)

おっ、イク！

お願い、ほら、おまんこ、

しっかりギチギチ締め付けてるよお？

(男性器に合わせて膣壁が動く感覚)

君にいじめられて、壊されて、

おまんこもう、君以外のおちんぽ入れられない

専用穴になっちゃってるから、

(媚びるような、粘着質な水音)

しっかりこのちんぽが

一番気持ちよくなれる

おまんこの形になって

君のおちんちんに

しっかりご奉仕してるのお

イクイク

いぐううう

(白目を剥いて、ヨダレを垂らす)

ああ、

イカされる、イカされるう！

あゝまたこのデカちゃんぽで、

おまんこみたいじめられて、

壊されちゃうう！

(急に真剣な、しかし狂気を帯びた声で)

ねえ？もし私としか

セックスしないんだったら…

生でやらせてあげるから…

今すぐ…そのおちんぽからゴム外して…

私のおまんこに生射精、

注ぎ込んでいいからあ！

(泣きじやくりながら、嫉妬心をぐちまける)

ねえ、だからお願い、

他の女の子とエッチしないで？

(惨めさを強調するように)

他の女の子とエッチしてると思うと、

私、嫉妬でおまんこ狂って、

いつもオナニーばかりしちゃうのお。

(早口で、異常な執着を語る)

あの…かつてデカいおちんぽが

他のおまんこで使われてると思うと、嫉妬で狂って…

惨めな…取られ発情女になって…
自分の部屋で

ズリズリまんこきオナニーしまくって…

この前なんて徹夜でオナって、
10回もイっちゃってたんだからぁ…

（すがりつくような、弱々しい声）
ね、かわいいそうでしょ？

君のおちんぼに依存した、
こんな情けなくてエッチな先輩、
ほっとけないでしょ？

だから、
君専用のおまんこにしてくれたら、
生でちんちん使っていいから、

ね？
お願い、お願い？
お願い…

（ゴムを外す音、パチン、ヌルツ）
ああ、ちんちん抜かれて…

ゴム…外れちゃってる。

（期待と興奮で震える吐息）
今から、人生初めての、
中出しおセックス、しちゃうんだ…

（亀頭が濡れた入り口に当たる、ヌチャツという音）
ああ…でかちんちん、ゆっくりゆっくり
焦らすように…入ってきてる。

ああゝ

いつもの…ゴムありおセックスと違って…
本番生セックスで…おまんこ感じちゃうう。

（受け入れ態勢を整え、息を呑む）

お願い入れて、入れて？

全部君の太いの、

私の中に入れてえ。

（理性を焼き切るような、熱い声）

私のおまんこ、生おちんぼで、

絶対気持ちよく、すぐイけるから、

そのおちんぼ様、

私のおまんこに、入れてえ！

（ズブズブ、と肉の壁を押し広げて侵入する音）

おおっ！

すごい、すごい、すごい！

デカいちんちん、入ってきたあ！

スケベなおちんぼすゝすぎるう！

ゴムありセックスと違って、

亀頭の形もおまんこの中で丸わかりで、

おまんこ…

あゝゝあゝ覚醒しちゃうう！

（激しいピストン開始、パンツ、パンツ、グチュグチュ）

あは、やば、おちんぼズボズボ、やばあ！

（快樂のあまり、体が跳ねる）

スケベなデカちんぼで、

おまんこ貫かれてると、

全身ピクピク痙攣して、

このおちんちんのこと、もっともっとゝ

大好きになっちゃうう！

(涎を垂らしながら、夢中で喘ぐ)

おちんぽおいしい、

おちんぽおいしいすぎるう！

(恍惚の表情で、天井を仰ぐ)

このデカいおちんちんで、ああ、

ズボズボされてるだけで、

他に何にもいらなくなっちゃうのお！

(甘える声で射精をおねだり)

ねーえ、お願い？

中で、中でぴゅっぴゅして？

本当に、私のこと、

専用の穴にしてくれるんだったら、

その証拠、ちゃんと頂戴？

(子宮口を指して、誘導するように)

私のおまんこ子宮に

ドパドパ濃いザーメンぴゅっぴゅして、

私だけの専用穴になったって証明して？

(子宮をノックされる衝撃、ドスン、ドスン)

(射精の予感で悦びを噛みしめながら)

ああ、くる、くる。

デカいおちんちんが、

おまんこの一番奥、子宮狙いつけて…

ザーメン汁…

ドパドパ飛ばすの、

ああ、狙い定めてるう！

そこ、そこ、そこお！

私の一番弱くて恥ずかしいところお！

子供を作るための専用器官、

君のためにハートマークになった
恥ずかしい子宮に、

ザーメンいっぱいぶっ放してえ！

（絶叫と共に、体が弓なりになる）
くる、くる、くるう！

ザーメン射精、中出しくるうーっー！

（ドクドクと大量の精液が注ぎ込まれる音）
でりゅううううう♡

あゝ出てる、出てる、出てるう！

（お腹を押さえ、熱さを噛み締める）

人生初中出し、私の子宮に、

ドツバドバ、すっごく濃くて強い精子、

たくさんゴクゴクして、興奮しちゃってるう、

（荒い呼吸と、事後の余韻）

（右・近）

はあ、はあ、はあ、

（やや左・密着）

（耳元に唇を寄せ、重く湿った声で）

（やや右・密着）

ねえ…

中出し…したんだから…約束だよ？

（暗い独占欲を瞳に宿して）

私専用のちんちんになってね？

他の子とエッチしちゃ、

ぜーったい、やだからね？

(トラック⑥)

(乱れた呼吸、荒い鼻息、シートが擦れる音)

(中・近)

ああ、おほおほ！

今日10回目の、中出しおセックス。

(膣内をかき混ぜられる、グチュグチュという音)

(うっとりとした、蕩けた声)

もう…

おまんこ完全にとろけきって、

この精子、おちんぼの精子、

おまんこがクソザコすぎて、

全部受け止められないのに！

(強いピストン音、パンツ、パンツ)

性欲つよつよの若い男の子に、

おまんこレイプされまくって！

(愛液と精液が混ざり合う、生々しい水音)

中出しで、おまんこ！

いっぱいになれちゃってるのぉ、

ああ、

出る、出る、出るう！

(快楽に耐えきれず、声が裏返る)

もう、おまんこ！

何回イカされたか、

わからない！

ドスケベな、おちんぼ搾り射精、
ああ、出、るっ！

（大量の精液が注ぎ込まれる音）
おお、

出てる、出てる、出てるう！

ドツバドバ、作りたてザーメン、
おまんこの中に、排泄されて、

（溢れ出る音、ジュワー）
おまんこ、もういっぱいだから
お精子、逆流しちゃってるう、

（服従を示すように、弱々しく）

（中・中）
はい、わかりました。
ほら、見てください。

中腰になって、
でっかいとろけおっぱい晒しながら、

（結合部を見せつけるように、指で広げる）
ほら、
おまんこから、君のお精子、
たくさんドバドバ出てます、

（精液が太ももを伝い落ちる音）
君にたくさんおちんぼ精子、
流し込まれて、

私の…すぐ…容量いっぱいになっちゃう…
せませま子宮、精子で満たされて…

君のおザーメン…

こんな風に恥ずかしく
逆流しちゃってますぅ。

（再び腰を掴まれる音）

はい、ちゃんとエッチするのゝ

（すがりつくような、依存的な声）

もう…毎日毎日、このおちんぽに、

恥ずかしい交尾、

たくさんされて、

体中…もちろん…おまんこも、

全部、溶かされちゃってるけど…

（健気に尽くすような口調）

君のおちんぽが

しっかり満足できるように、

ちゃんとおセックスして、

精子受け止めるから…

（涙声で懇願する）

（中・近）

だから…私のこと、捨てないでよお。

（唇を重ねる音、チュツ、クチュツ）

（中・密着）

ああ、キス、

ほら、キス。

ほーら、キス。

（キスフェラ 8秒）

スケベなキス。

ちゃんと、おちんぽ、くださいの

おねだりキス。んっ、ちゅ。

（キスフェラ 5秒）

(硬さを取り戻す肉棒を確認する)

今…精子びゅーびゅーしたばかりの
デカちゃんさわさわして、

またおちんぼ、復活の儀式したら…

(驚きと喜びが入り混じった声)

ああ…またおちんぼ…

でっかく…大きくなっちゃった♡

(貪欲に求めるような、熱い吐息)

このおちんぼ…

私に、たろくさんください。

(中・近)

ああ、おちんぼ、また来たあ…

(体を反らされる、ギシツという音)

両手で掴まれて、

体、のけぞらされて…

バックから、でっかいおちんぼ、

また入ってきちゃったあ！

(即座に絶頂へ達する)

オホ、オホ、オホ…っ！

(理性が吹き飛んだような喘ぎ)

やだ、私もう、入った瞬間に、

おまんこイっちゃってるう！

もう…ザーメンで、

大量にびゅっびゅされて、

おまんこ騷けられちゃってるのに…

このデカいおちんぼが入ってきた瞬間に、
おまんこ、また、ビクビク痙攣して、
すぐにイっちゃってるう！

（獣のような、喉の奥からの声）
オホ、オホ、オホっ！

（自分でも制御できない声を漏らす）
私…獣みたいな声出しちゃってる、

もう脳みそ、

このちんぼしか考えられなくて…

獣みたいな声出しながら、

オホオホ痙攣して、

生ちんぼおまんこで受け止めて、

スケベな、オナホいじめされて…

ザーメンびゅっびゅ、

されてばかりなのに…

このおちんぼが好きすぎて、

また…お精子、欲しくなっちゃおう！

ああ、すごい、すごい、すごい！

ちんちん好き、このちんちん好きい！

（子宮が精液で満たされる感覚）
このちんちんで、

子宮いっぱい満たされて、

また何度でも、何度でも、

イかされたくなっちゃおう！

（独占欲をむき出しにして）
ああ～願ひ、願ひ！

おちんぼ、私だけの、

一生、私だけのものなのお！

他の女になんて絶対あげないから、
だから、私だけのものになってえ！

(子宮口をノックされる、コツコツという音)

あ、やだ、やだ。

コツコツ、コツコツ、

おちんぼの先っぽで、

私の一番弱いところ、

お腹の裏側にある、

メスマンよわよわGスポット擦られながら、

ああ〜そんなこと言っちゃダメえ！

私のこと、

「彼女にする」とか、言っちゃダメえ！

「オナホ」じゃなくて、

一生使えるスケベ彼女にしてくれるなんて、
言っちゃダメえ！

そんなこと言われたら、ああっ！

子宮が、ビクビク痙攣していったあ！

君との将来を思い浮かべて、

おまんこ子宮、いったあ！

あ、やだ、やだあ。

でっかいちんぽで、

おまんこ子宮、かき回さないでえ！

今いったばかりの、

スケベな雑魚子宮おちんぼの先っぽで〜

(容赦ないピストン、ズボツズボツ)
ズボツズボしながら、

おまんこ子宮、壊そうとしないでえ！

(子宮口をこじ開けられる感覚)
おおっ！

ちんぼの先っぽ、反り返りでゝ

おまんこ子宮の入り口ズボ突けられてゝ

一番奥、子宮の一番奥にまで、
ちんぼの先っぽ、ズボツズボされてゝ

そこ、やつちやダメえ！

そこ、やられると…
もう壊れてるのにゝ

ああゝ
さらに壊れて、

一生後戻りできなくなるう！

君のちんぼ以外、
もう使えなくなるう！

(射精の気配を感じ取る)
おおっ！中出し、中出し、
中出しさせられて、
でっかいちんぼから発射されるザーメン
受け止めるオナホにさせられてゝ

ああ、
やば、気持ちいい。
もうザーメン中出しされまくりなのに、
また精子、たくさん作られて、
私の中に発射されちゃうう！

（カウントダウン）

（やや左・近）

ほら、いく、

ほら、いく、

ほら、いくう！

すごい快楽ザーメン中出し射精まで～
さーん。

（結合部の密着音、ミチミチ）

（やや左・密着）

ああ、おちんぼ、おちんぼ、

でかでおちんぼが、

私の体を貫いているう！

生でセックスしまくって、

おちんぼも私のおまんこの形、

しっかり覚えて～

どこが一番弱いか

全部わかられちゃってるう！

オホッ、オホッ、オホッ！

（子宮が精液を求める動き）

にーい。

子宮が、

ザーメンください、

ザーメンくださいって～

（膈壁の蠕動運動）

おまんこしっかり、ギューギュー締め付けて～

子宮が：お精子発射してもらいたくて、
おちんぼ一番気持ちいい形に変わって、
おザーメンお迎えに来てるう！

おちんぼの先っぽからドバドバする精子、
子宮で受け止めたくて、
おまんこ全部がキュンキュンしてるう！

（射精直前）

いーち。

ああ、ちんぼガチガチ勃起、
作りたてザーメン、

金玉から射精するために、
金玉持ち上げて、ちんぼの先っぽから、
ザーメン、ぴゅっぴゅするの、
狙いつけて、射精しようとしてるう！

頂戴するーゼロ、ゼロ、ゼロオッ！
中出し、精子、発射あー！

（ドクドクと注ぎ込まれる音）
おっ、おっ、おっ、あーっー！！
出てる、出てる、出てるうー！

（直に感じる熱さ）
金玉から竿を通って、
私の子宮に、
ドクッ、ドクッ、ドクッて、
射精されてるのわかるー。

（体内に広がる幸福感）
君の、温かいの、
私のおまんこに、
注がれちゃってるう。

絶対に、
妊娠しちゃう量の精子…
おまんこに…ああー打ち込まれてるう。

（想像だけでイキそうになる）

ああ、精子、ドクドク入ってきて、

おまんこヒクヒクしちゃうう、

完全に……

ああ、おまんこ、負けちゃってるゝ

（呆然としながらも、満たされた表情で）

ああ、私、いろんな人と、

おセックスしてきたのに、

こんなの知ったらもう…無理だよゝ

こんなすごいのに…

ああ、他の女の子に…

絶対に、やっちゃダメなんだからね、

（中・密着）

ほら、おセックス終わりの、

スケベなキスして、

（キスフェラ 5秒）

（中・近）

もう、彼女なんて言わないで？

そんなこと言われたら、

恥ずかしくなっちゃうんだから、

（本音を漏らす）

（左・密着）

私、君のこと…大好きだから、

だから、一緒にいられたら、本当に幸せ、

だから、ね？

ほかに…なにもいないから、

だから…ずっと、私の横にいてよ……わかった？